

23  
7-17  
聖徒伝 49

# 「資格なき 選ばれし者」

申命記9～11章

祝福と呪いの諸規定

申命記③

## 【今日のアウトライン】

0. ふりかえり

I. **イスラエルの背信** 金の子牛事件 **9章**

II. **神の憐れみ** 律法の再授与 **10章**

III. **約束の地で** 刻むべき神の言葉 **11章**

IV. **まとめと適用**

正しさは、ただ神のもの  
主のあわれみに生かされて



# 【アブラハム契約とは？】

聖書全体を貫く、大原則

神の世界回復と人類救済計画の柱

## 【三つの主な条項】

①子孫の約束

②土地の約束

③祝福(地上の諸民族の祝福)の約束

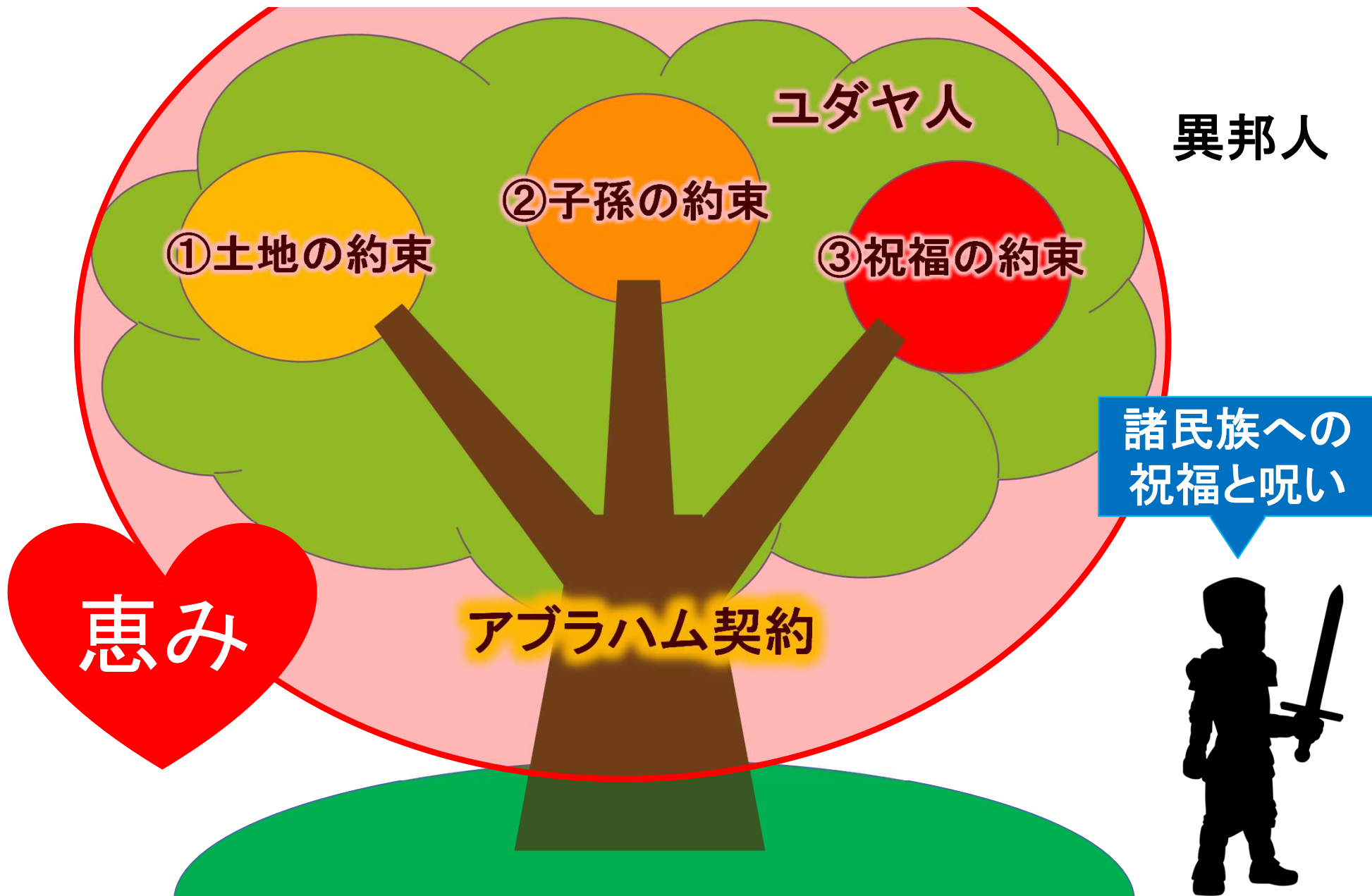
※付帯条項 ...祝福と呪い。イスラエルの生存保証。

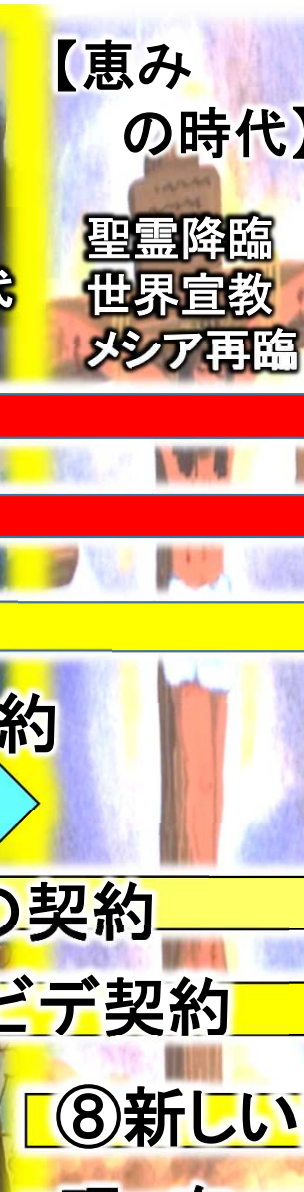
※しるし ...割礼

イスラエルを  
守り導く土台



【アブラハム契約】





【無垢の時代】

【良心の時代】

【人類統治の時代】

【約束の時代】

【律法の時代】

【恵みの時代】

【御国の時代】

天地創造

墮罪  
~大洪水

バベルの塔事件

アブラハム  
~ヤコブ

イスラエル  
王国時代  
メシア初臨

聖霊降臨  
世界宣教  
メシア再臨

千年王国  
大審判  
新天新地

①エデン契約

②アダム契約

③ノア契約

④アブラハム契約

⑤モーセ契約

⑥土地の契約

⑦ダビデ契約

⑧新しい契約

神の約束が、人類と世界の歴史を導く!!

過去

現在

未来

## 【モーセの律法 十戒とは？】

### ★モーセの律法(モーセ契約・シナイ契約)

- ・シナイ山で、イスラエルと結ばれた契約
- ・「十戒」がその中心 ...全部で613の条項  
(出20:1～申28:68)

### ★モーセの律法の七つの特徴

- ①救いの方法ではない。
- ②神が聖であることを示す。
- ③旧約時代の聖徒たちの行動基準である。
- ④人の罪を示す
- ⑤人にもっと罪をおかさせる力となる。
- ⑥人を信仰へと導く
- ⑦今現在は、すでに役目を終えた。

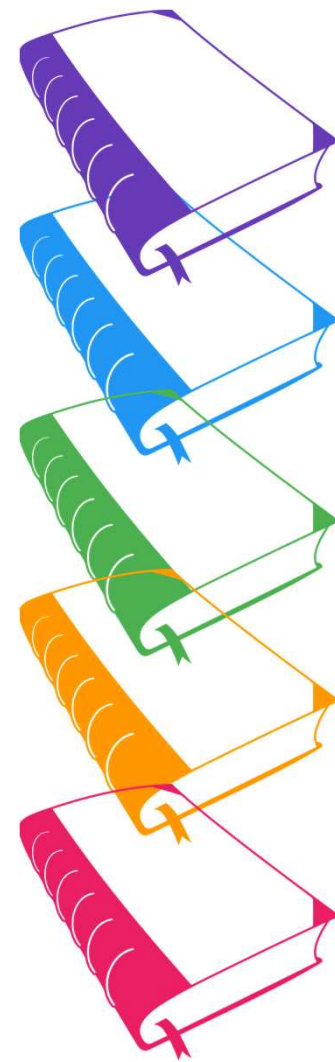


律法は、条件付き契約

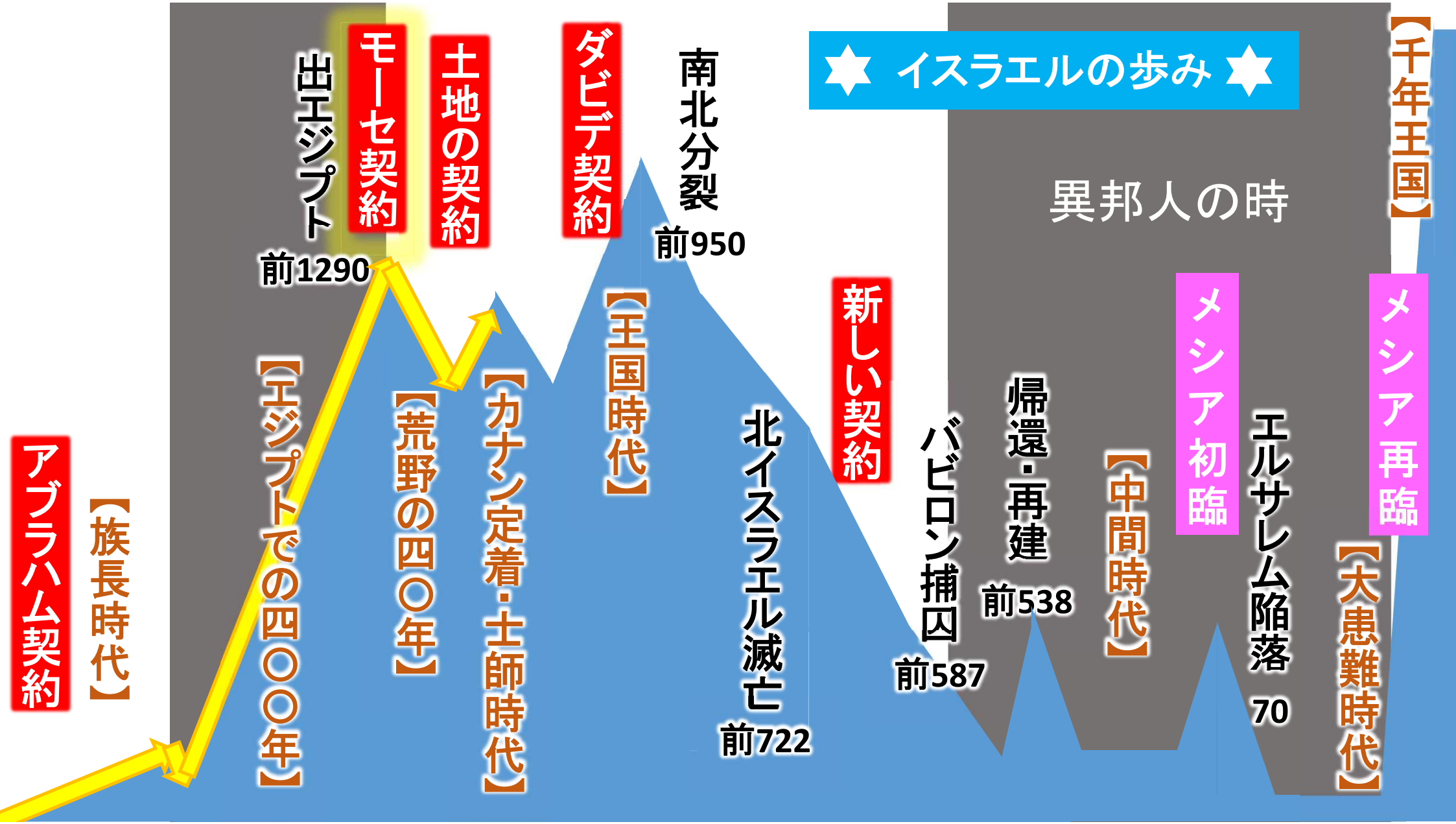
従えば、祝福。破れば、呪い

## 【モーセ5書の内容】

- 創世記 (「エデン契約」「アダム契約」「ノア契約」「アブラハム契約」)  
...天地創造から、アブラハム⇒イサク⇒ヤコブまで。
- 出エジプト記 (「シナイ契約」・十戒)  
...モーセ誕生。エジプト脱出。律法授与。幕屋の完成。
- レビ記 (三大祭)  
...律法。主に祭儀と清めの条項。民の学びの期間。
- 民数記 (カデシュ・バルネア事件)  
...点呼、出発。民の過ちと神への反抗。40年の放浪へ。
- 申命記 (「土地の約束」)  
...40年の荒野放浪後。新世代への信仰継承。  
モーセの遺言。律法全体の総まとめ。



★ イスラエルの歩み ★



【アブラハム契約】

【族長時代】

【エジプトでの四〇〇年】

前1290

出エジプト

【モーセ契約】

【荒野の四〇年】

【土地の契約】

【カナン定着・士師時代】

【ダビデ契約】

【王国時代】

前950

南北分裂

【北イスラエル滅亡】  
前722

【新しい契約】

前587

【バビロン捕囚】

前538

【帰還・再建】

【中間時代】

異邦人の時

【メシヤ初臨】

【エルサレム陥落】  
70

【大患難時代】

【メシヤ再臨】

【千年王国】



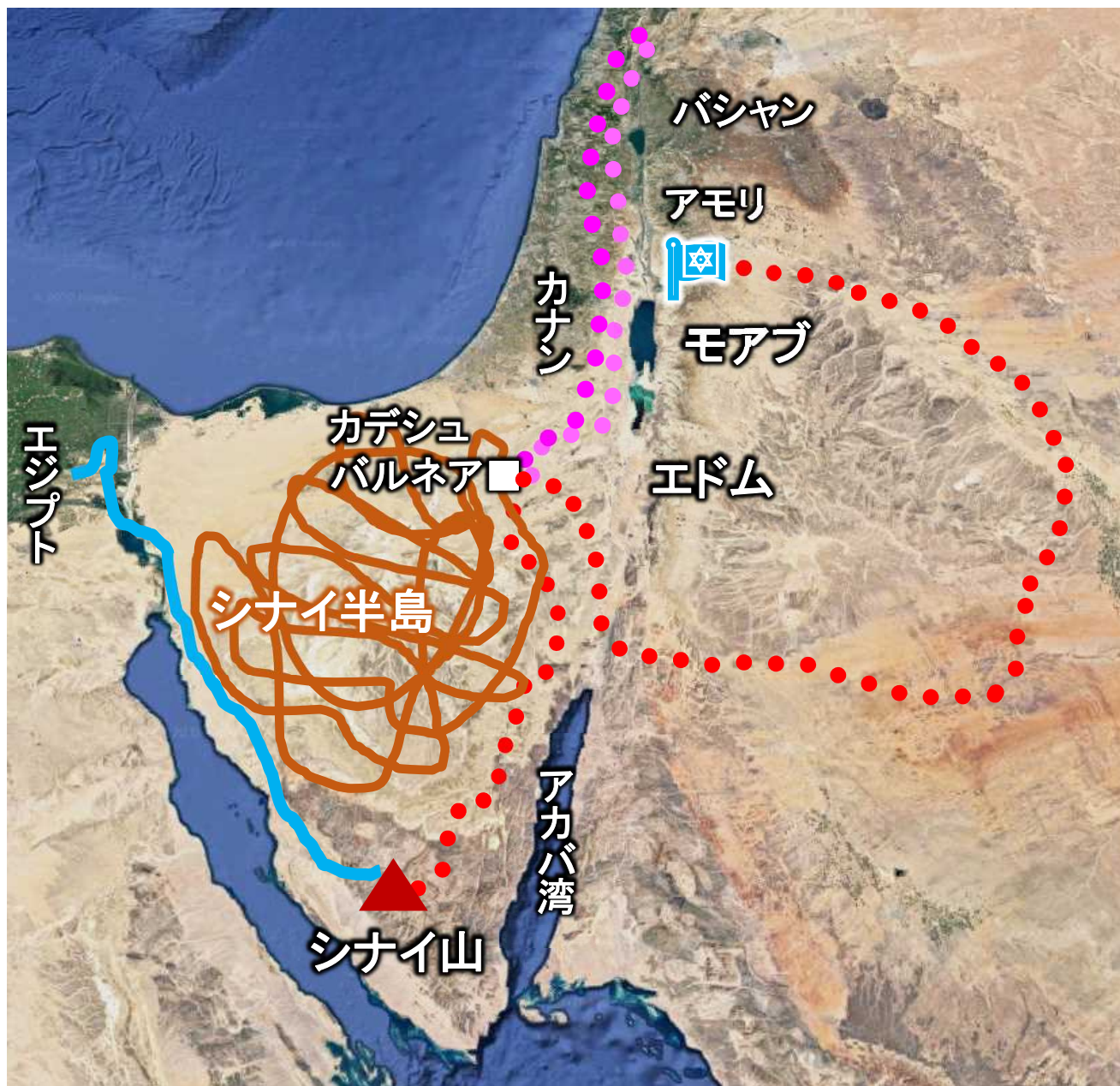
## 【荒野の40年】

### ■カデシュ・バルネア事件

イスラエルは、神に反逆し、  
その世代の者は、荒野で  
死に絶えることとなった。

■ エジプトから約束の地まで、  
歩いて10日ほどの距離を  
イスラエルは、40年放浪した。

■ ヨルダン川の東まで、  
イスラエルはやってきた。



## 【モーセの遺言】 申1:1

これは、モーセがイスラエルのすべての民に告げたことば\*である。ヨルダンの川向こう、パランと、トフェル、ラバン、ハツェロテ、ディ・ザハブとの間の、スフに面したアラバの荒野でのことであった。

\* 申命記の語り部は、モーセ。

■ 約束の地を目の前にモーセが最後に残した遺言。  
➡それが「申命記」

■ 申命記は、“繰り返し命じる”という意味。

➡内容の実際は、新世代に向けた“**律法の注解書**”

**申命記の目的は、神の教え(律法)の確認**



## 【申命記・アウトライン】

### I. 過去の回顧 1～4章

ホレブ山地からヨルダン川東岸まで 1～4章

### II. 律法の解説 6～11章

① 十戒 5章

② 主要な規定(シエマ6:4～5) 6～11章

③ その他の諸規定 12～26章

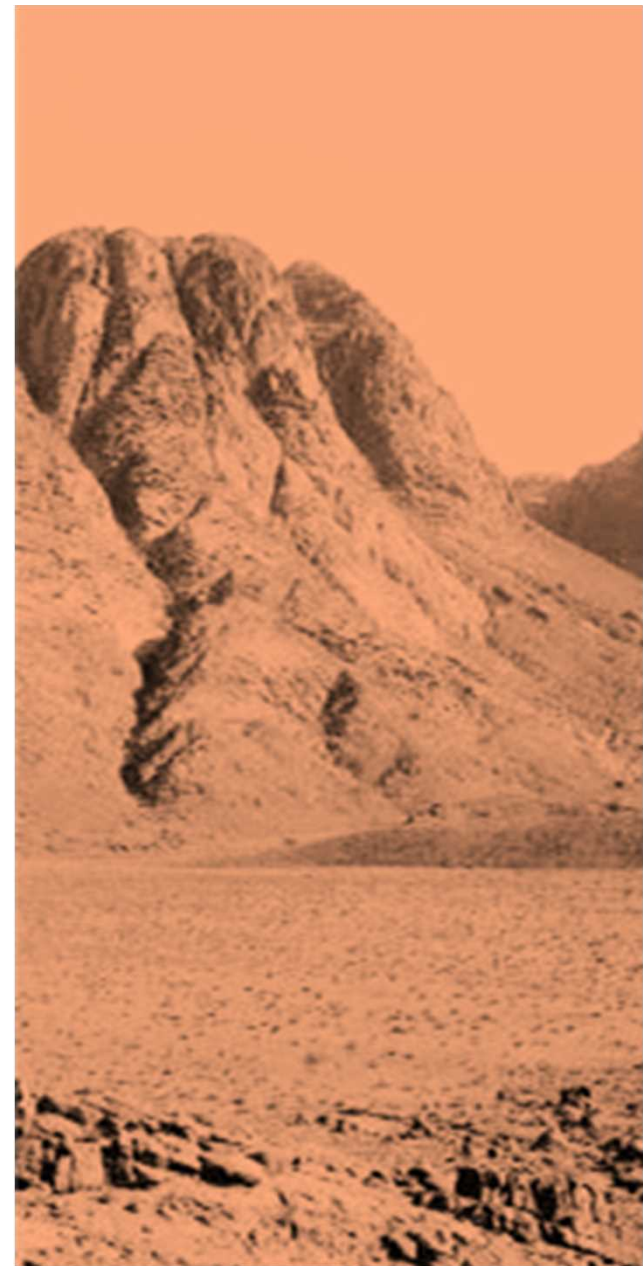
### III. 未来の展望 27～30章

① 祝福と呪い 27～28章

② 「土地の契約」 29～30章

### IV. 指導者の交代 31～34章

モーセからヨシュアへ



I. イスラエルの背信

金の子牛事件

申命記9章



## 【主の命令】 申9:1～3

聞け、イスラエルよ。あなたは今日、ヨルダン川を渡って、あなたよりも大きくて強い国々を占領しようとしている。その町々は大きく、城壁は天に高くそびえている。あなたがよく知っているアナク人は、大きくて背が高い民である。あなたは「だれがアナク人に立ち向かえるだろうか」と言われるのを聞いたことがある。

今日、知りなさい。あなたの神、【主】ご自身が、焼き尽くす火としてあなたの前を進み、彼らを根絶やしにされる。主があなたの前で彼らを征服される。あなたは【主】が約束されたように、彼らをただちに追い払って滅ぼすのだ。

\* カデシュ・バルネアでの失敗が大きな民への恐れ。




主ご自身が戦われる!!  
約束の地の戦いの原則

【正しさは、神と神の約束のみにある】 申9:4~5

あなたの神、【主】があなたの前から彼らを追い出されたとき、あなたは心の中で、「私が正しいから、【主】が私をこの地に導き入れ、所有させてくださったのだ」と言うてはならない。これらの国々の邪悪さのゆえに、【主】はあなたの前から彼らを追い出そうとしておられるのだ。

9:5 あなたが彼らの地を所有することができるのは、あなたが正しいからではなく、またあなたの心が真っ直ぐだからでもない。これらの国々の邪悪さのゆえに、あなたの神、【主】があなたの前から彼らを追い出そうとしておられるのだ。また【主】があなたの父祖、アブラハム、イサク、ヤコブになさった誓いを果たすためである。



イスラエルに  
正しさはない!!

カナンの悪を  
神が裁く!!

アブラハムへの  
約束のゆえに!!

【イスラエルの背信・金の子牛事件の回顧】 申9:7～12  
あなたは荒野であなたの神、【主】をどれほど怒らせたかを忘れずに覚えていなさい。エジプトの地を出た日からこの場所に来るまで、あなたがたは【主】に逆らい続けてきた。あなたがたはホレブで【主】を怒らせた。それで【主】はあなたがたに怒りを燃やし、あなたがたを根絶やしにしようとされたのである。

- 神に背き続けたイスラエルの荒野生活が回顧される。
- モーセが40日40夜、ホレブ山地のシナイ山にいて、断食して主に祈り、律法を授けられたあの時すらも!!
- 十戒の石板を手にしたモーセに、民の背信が告知。  
➡モーセの衝撃はどれほどか？

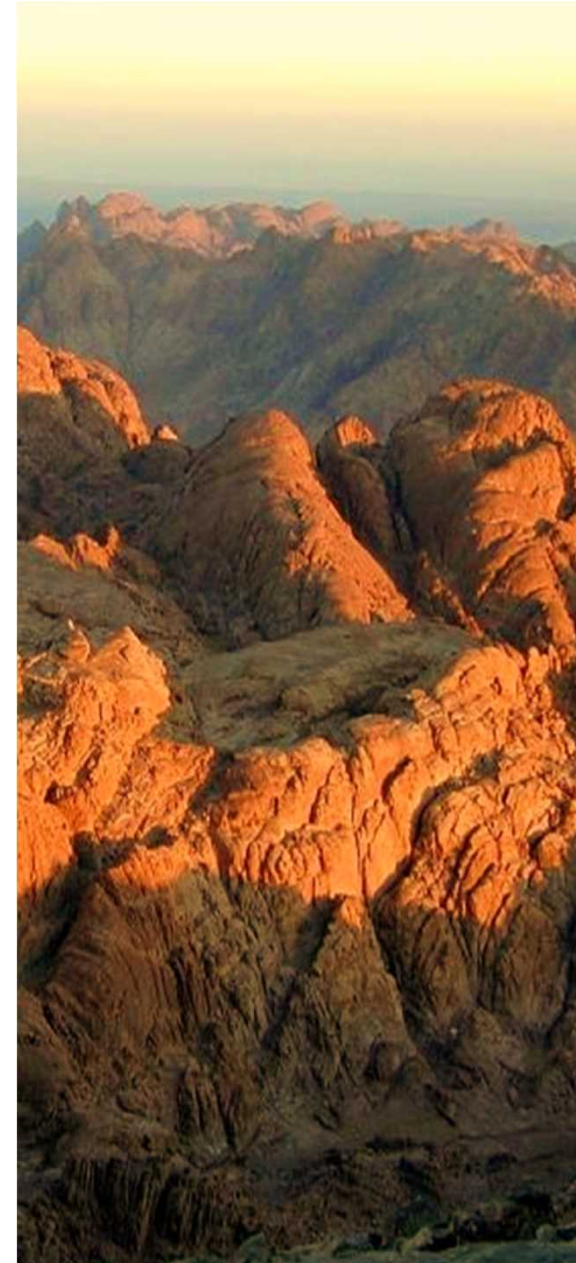


イスラエルに  
釘を刺すモーセ!!

## 【イスラエルの背信・神の宣告】 申9:13～16

さらに【主】は私にこう言われた。「わたしはこの民を見てきたが、実にうなじを固くする民である。\*わたしのするがままにさせよ。わたしは彼らを根絶やしにし、彼らの名を天の下から消し去る。しかし、わたしはあなたを、彼らよりも強くまた数の多い国民にする。」

- \* 出エジプト記の金の子牛事件でも4回記されている。
- イスラエルの決定的な背信のゆえ、主は民を滅ぼし、モーセから、新しい民を生み出すと告げた。
- 二枚の石板を手に、下山したモーセが見たのは、金の子牛を前に、踊り狂う、墮落した民の姿だった。





【モーセの必死のとりなし】 申9:17～21

■モーセは、民の前で、二枚の石板を打ち砕くと、40日40夜、断食し、主の前にひれ伏した。

9:19【主】が激しく怒ってあなたがたを根絶やしにしようとした。その怒りと憤りが、私には怖かったからであった。

9:20【主】はアロンに向かって激しく怒り、彼を滅ぼそうとしたが、そのとき私はアロンのためにもとりなしをした。\*

\* **初出の情報** ...留守を任されたアロンの責任は重大。  
大祭司を務める使命も帯びていたのに!

■モーセは、金の子牛を焼き、打ち砕き、すりつぶし、川に投げ捨てた。民は、その苦い水を飲んだのだろう。



## 【モーセのとりなし】 申22～29

■ 9:22～24は挿入句。荒野の各地と、40年の放浪が決定したカデシュ・バルネアの背信が改めて刻まれる。

「9:24 私があなたがたを知った日から、あなたがたは【主】に逆らい続けてきた。」

■ モーセは、三点を強調し、無私の心で誠実に祈った。

① 所有 ...私もイスラエルも、神のものである。

② 約束 ...アブラハムへの約束を神は守られる。

③ 力 ...イスラエルを贖いだされた神は力ある方である。



【モーセの祈り・ゆずりの民のとりなし】 申9:26～29

「【神】、主よ、あなたのゆずりの民を滅ぼさないでください。

彼らは、あなたが偉大な力をもって贖い出し、力強い御手をもってエジプトから導き出された民です。

あなたのしもべ、アブラハム、イサク、ヤコブを思い起こしてください。そして、この民の頑なさ<sup>1</sup>と悪と罪に御顔を向けないでください。

そうでないと、あなたがそこから私たちを導き出されたあの国では、こう言うでしょう。『【主】は、約束した地に彼らを導き入れることができなかつたので、また彼らを憎んだので、彼らを荒野で死なせようとして連れ出したのだ。』

しかし彼らは、あなたのゆずりの民です。あなたが、その大いなる力と伸ばされた御腕をもって導き出された民です。」



Ⅱ. 神の憐れみ

律法の再授与

申命記10章



## 【律法の再授与・再契約】 申10:1～3

そのとき、【主】は私に言われた。「前のような石の板を二枚切って作り、山に登り、わたしのもとに來い。また木の箱を一つ作れ。その板の上に、わたしは、あなたが砕いたあの最初の板にあったことばを書き記す。あなたはそれを箱\*の中に納めよ。」そこで私はアカシヤ材の箱\*を一つ作り、前のような石の板を二枚切り取り、その二枚の板を手にして山に登って行った。

\* 箱 ...契約の箱。幕屋全体が造られるのは、この後。  
箱の木枠部分が先に作られ、後で装飾された？



【主が刻まれた十戒】 申10:4～5

【主】はそれらの板に、あの集まりの日に、山で火の中からあなたがたに告げた十のことばを、前と同じ文で書き記された。【主】はそれを私に与えられた。

私は向き直って山を下り、それらの板を、私が作った箱の中に納めた。【主】が私に命じられたとおり、それらはそこにある。

■ モーセが切り出し、持ち運んできた石板に、

➡ 神ご自身が、十戒を刻まれた。

■ 40年の荒野の放浪の後も、変わらず、二枚の十戒は、契約の箱の中におさめられている。



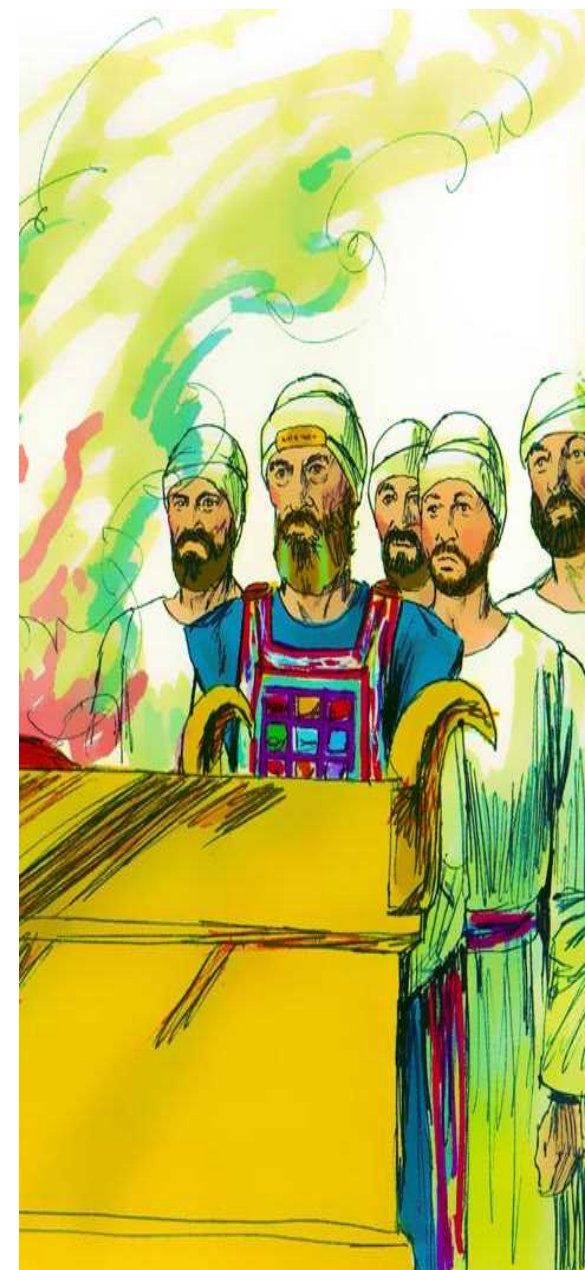
## 【挿入句・レビ族への任命】 申10:6～9

■ その後の荒野の旅と、大祭司アロンの死、その子エルアザルへの継承が記される。

■ アロン、モーセを出したレビ族は、契約の箱をはじめ、祭具と幕屋を運ぶ奉仕を担った。主に仕える奉仕のゆえ、レビ族は祝福された。

10:9 それゆえ、レビには兄弟たちと同じようには相続地が割り当てられなかった。あなたの神、【主】が彼について言われたように、【主】が彼へのゆずりなのである—

■ 約束の地を与えられたゆずりの民イスラエル。  
レビ族には、主ご自身が、ゆずり(相続地)として約束された。



【モーセのとりなし】 申10:10～

■ 40日のモーセのとりなしに応えられた主は、イスラエルが、約束の地を占領できると告げられた。

10:13 イスラエルよ。今、あなたの神、【主】が、あなたに求めておられることは何か。それは、ただあなたの神、【主】を恐れ、主のすべての道に歩み、主を愛し、心を尽くし、いのちを尽くしてあなたの神、【主】に仕え、  
10:13 あなたの幸せのために私が今日あなたに命じる、【主】の命令と掟を守ることである。

■ 神がイスラエルに求められたのは、全的献身。

➡ 神によって罪をゆるされたイスラエルは、神のもの。





## 【求められる主への献身】 申10:14～16

見よ。天と、もろもろの天の天、地とそこにあるすべてのものは、あなたの神、【主】のものである。

10:15 【主】はただあなたの父祖たちを慕って、彼らを愛された。そのため彼らの後の子孫であるあなたがたを、あらゆる民の中から選ばれた。今日のとおりである。

10:16 あなたがたは心の包皮に割礼を施しなさい。もう、うなじを固くする者であってはならない。

■ アブラハム契約の恵みが繰り返し確認される。

■ 割礼は、アブラハム契約のしるし。イスラエルの責務。

➡ 割礼は何より、神の民とされた喜びと感謝、

心からの主への献身の思いからなされるべきこと!!



【公正で憐れみ深い弱き者の神】 申10:17~19

あなたがたの神、【主】は神の神、主の主、偉大で力があり、恐ろしい神。えこひいきをせず、賄賂を取らず、

10:18 みなしごや、やもめのためにさばきを行い、寄留者を愛して、これに食物と衣服を与えられる。

10:19 あなたがたは寄留者を愛しなさい。あなたがたもエジプトの地で寄留の民だったからである。

■公正な裁きを下す義なる神は、  
弱い者を憐れむ愛の神である。

■奴隷だった寄留者イスラエルを、主が愛された。  
それゆえ、寄留者を愛しなさいと、主は命じられる。

クリスチャンも、世にあっては寄留者



## 【神への賛歌】 申10:20～22

あなたの神、【主】を恐れ、主に仕えなさい。主にすがり、御名によって誓いなさい。

この方こそあなたの賛美、この方こそあなたの神であって、あなたが自分の目で見ただこれらの大いなる恐るべきことを、あなたのために行われた方である。

あなたの父祖たちは七十人でエジプトへ下ったが、今や、あなたの神、【主】はあなたを空の星のように多くされた。\*

\* アブラハム契約・子孫の約束の成就(まだ中間報告!!)

■ イスラエルは、主によって奴隷から贖いだされた。

モーセは、新世代に、改めて主への従順を求める。



Ⅲ. 約束の地で

刻むべき神の言葉

申命記11章



## 【約束の継承者としての責務】 申11:1~2

あなたはあなたの神、【主】を愛し、主への務めを果たし、主の掟と定めと命令をいつも守りなさい。

今日、心得なさい。\*あなたがたの子どもたちが、あなたがたの神、【主】の訓練を、その偉大さを、その力強い御手と伸ばされた御腕、そのしるしとみわざを経験し目撃したわけではないことを。

■ 繰り返される、神のゆずりの民イスラエルの使命。

\* 今日、心得なさい

➡ 出エジプト、律法授与を知る世代の責任が強調!!

■ 恵みを得た者には、それを継承していく責務がある!!

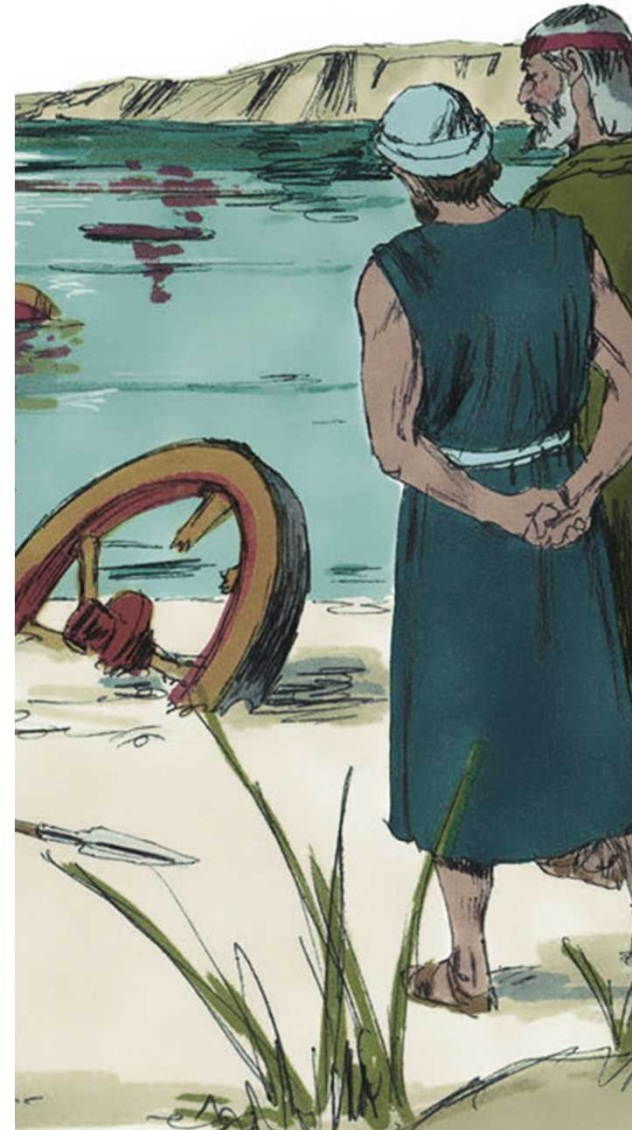


## 【民が目撃した偉大な御業】 申11:3～7

- 主は、エジプトを裁き、当時、世界最強だった、ファラオ率いる戦車部隊を海に沈められた。
- 荒野で主は、神の権威を否定し、モーセを引きずり降ろそうとしたダタンとアビラム、その一味を、生きたまま地に飲み込まれた。

11:7 これら【主】がなされた偉大なみわざのすべてを自分の目で見たのは、あなたがたである。

- 未成年の時に、これらの主の偉大な業を目撃した者たちは、成人した今、神の契約を受け継いで、約束の地に攻め上っていかなければならない!!



## 【約束の地での命令】 申11:8～15

- 再三の命令。律法の従順が約束の地の平安の鍵。
- 自ら耕作していたエジプトと違い、かの地は、天からの雨で潤う、神の土地である。その地には、一年を通じて、主が、絶えず、目をとめておられる。

11:13～14 もしわたしが今日あなたがたに命じる命令、すなわち、あなたがたの神、【主】を愛し、心を尽くし、いのちを尽くして仕えよという命令に、あなたがたが確かに聞き従うなら、わたしは時にかなって、あなたがたの地に雨、初めの雨と後の雨\*をもたらす。

- \* **初めの雨** ➡ 種まきの時期(秋の雨)
- 後の雨** ➡ 収穫前の実りの時期(春の雨)



## 【偶像礼拝への警告】 申11:16～17

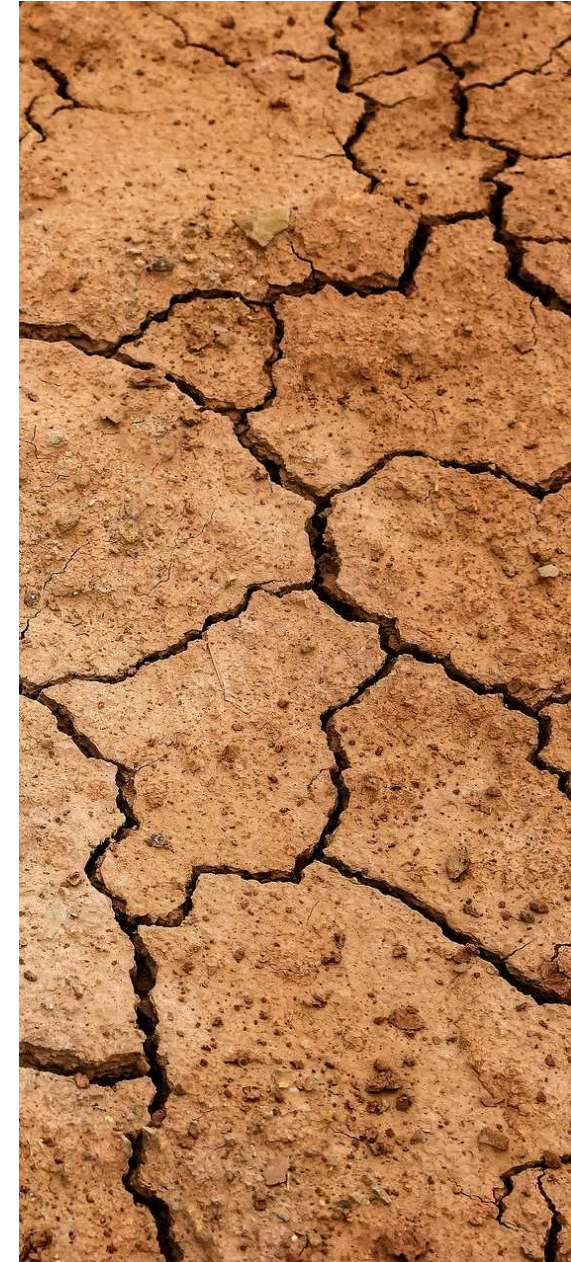
気をつけなさい。あなたがたの心が惑わされ横道に外れて、ほかの神々に仕え、それを拝むことのないように。そうでないと、【主】の怒りがあなたがたに向かって燃え上がり、主が天を閉ざし、雨は降らず、地はその産物を出さなくなる。こうしてあなたがたは、【主】が与えようとしているその良い地から、たちまち滅び去ることになる。

■ 約束の地の農業は、天候に依存している。

カナンには、豊穡を願う偶像神がはびこっていた。

➡ 呪術や性的快楽、人身供養…。

熱狂を伴う偶像礼拝には、誘惑も多い。





## 【偶像礼拝への警告】 申11:18～21

あなたがたは、わたしのこのことばを心とたましいに刻み、それをしるしとして手に結び付け、記章として額の上に置きなさい。それをあなたがたの子どもたちに教えなさい。\* あなたが家に座っているときも道を歩くときも、寝るときも起きるときも、これを彼らに語りなさい。\* これをあなたの家の戸口の柱と門に書き記しなさい。\*

\* 子どもたちに教えなさい。語りなさい。

▲心と魂に刻み、手に結び、額に置くことの意味。

\* メズサと呼ばれる筒が、現在も戸口で使用

➡家庭生活においても、神に責任を果たすということ。

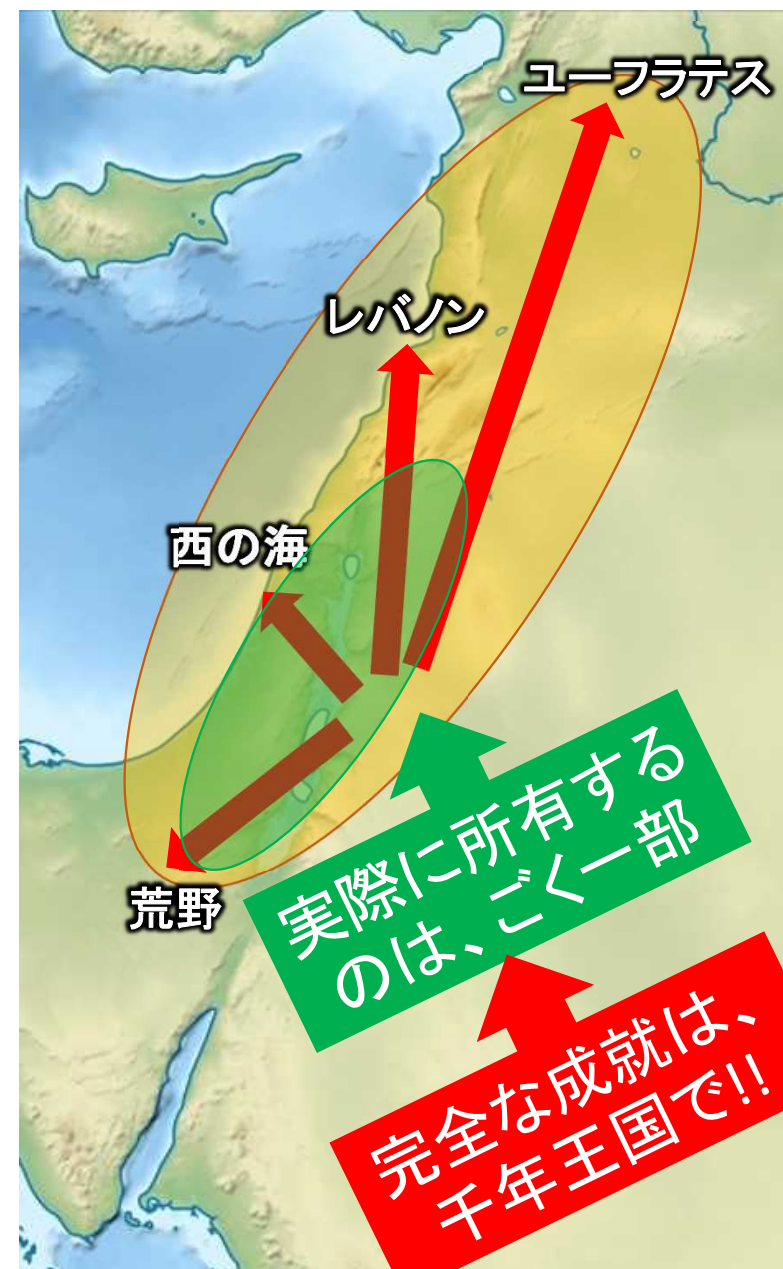


## 【確認される土地の約束】 申11:22～25

■ すべて主の道を歩み、主にすがるなら、強い国々を追い払い、約束された土地のすべてを占領することができる。

11:24 あなたがたが足の裏で踏む場所は、ことごとくあなたがたのものとなる。荒野からレバノンまで、あの川、ユーフラテス川から西の海に至るまでがあなたがたの領土となる。

11:25 だれ一人として、あなたがたの前に立ちはだかる者はいない。あなたがたの神、【主】は、あなたがたに約束されたとおり、あなたがたが足を踏み入れる地の全面に、あなたがたに対するおののきと恐れを生じさせる。



## 【祝福と呪い】 申11:26

■律法に従えば祝福、他の神を拝むなら呪いがある。

11:29 あなたが入って行って所有しようとしている地に、あなたの神、【主】があなたを導き入れたら、あなたはゲリジム山の上には祝福を、エバル山の上にはのろいを置かなければならない。

■アブラハムが最初に祭壇を築き、レビとシメオンが妹の仕返しに虐殺をした地・シェケム。

➡その南にゲリジム山。北にエバル山がある。

■神は、祝福と呪いを、地形から体験的に学ばせた。

➡その地が祝福となるか呪いとなるかは、民次第!!



## 【約束の地を前に】 申11:31～32

あなたがたはヨルダン川を渡り、あなたがたの神、【主】があなたがたに与えようとしておられる地に入って行って、それを所有しようとしている。あなたがたがそこを所有し、そこに住むとき、私が今日あなたがたの前に与える、すべての掟と定めを守り行わなければならない。

- 改めて、新世代のイスラエルと確認された契約。  
神の掟と定め・律法を守り行うならば、祝福が、  
律法を破り、神に背くならば、呪いがある。  
➡ 選択するのは、イスラエル自身。

将来を約束されたクリスチャンも、日々の祝福は、小さな選択の積み重ね。



## IV. まとめと適用

正しさは、ただ神のもの  
主のあわれみに生かされて



【使徒パウロから荒野の40年の注解を学ぶ】 I コリ10:1~5,11~12

10:1 兄弟たち。あなたがたには知らずにいてほしくありません。

私たちの先祖はみな雲の下にいて、みな海を通って行きました。

10:2 そしてみな、雲の中と海の中で、モーセにつくバプテスマを受け、  
みな、同じ霊的な食べ物を食べ、みな、同じ霊的な飲み物を飲みました。

彼らについて来た霊的な岩から飲んだのです。その岩とはキリストです。

10:5 しかし、彼らの大部分は神のみこころにかなわず、荒野で滅ぼされました。...これらのことが彼らに起こったのは、戒めのためであり、それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの教訓とするためです。

10:12 ですから、立っていると思う者は、倒れないように気をつけなさい。

■ イスラエルの荒野の40年を導いたのは、キリストご自身だった。

イスラエルの失敗を戒め、教訓として学ぶよう、私たちは促されている。

## 【イスラエルの荒野の40年から学ぶ、戒めと教訓】

- 絶大な奇跡を体験し、神の栄光を目撃しながら、民は罪に陥った。  
どんな偉大な奇跡も、私たちの信仰を強めてはくれない。  
素晴らしい体験の直後に頭をもたげる、私たちの抱える罪の根深さ。
- 律法の戒めと掟は、間違いのない確かな道しるべ。  
しかし、イスラエルには、神に従いとおす力がなかった。
- 正しさは、主にのみあり、イスラエルは神の憐れみと、  
アブラハムへの一方的な恵みの約束によって、守られ、導かれた。
- 私たちに、善をやり通す力はない。憐れみの主にすがるほかない。

【すでに成し遂げられた、キリストの御業を心に刻もう】

■ 罪を重ねたイスラエル同様の、善を行い通せない私たちの罪のために、主イエス・キリストは、十字架にかけられ、死んで葬られ、復活された。

■ ただ、この福音を信じた、すべての者は、その瞬間に救われる。なおも変わらずこびりつく、罪の性質がある。私に抗う力はない。信じた者の内に住まわれる、聖霊にゆだねよう。

■ 主が、命をもって、この身を悪の奴隷から勝ち取ってくださった。私は、主のもの。主が御国での永遠の命を約束された。やがて、悪を裁き、世界を収められる主イエスを、待ち望みつつ、主の力が、この身を通して現れてくださるよう、祈り、求めていこう。



「天のお父さま。

わたしは、御子イエス・キリストが、

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

②墓に葬られ、

③三日目に復活したこと、を信(しん)じます。

かたくななイスラエルの民を、主があわれみ、みちびいてくださいました。  
罪の性質をかかえたままの、この身をも、主が、あわれんでくださいます。  
ご聖霊におゆだねします。どうか、キリストに似た者へと、変えていって  
ください。日々の信仰の歩みの中で、み国の前味を味わわせてください。  
主イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン」

「心にある この安きを」

p17